



REX

5Door Sedan: SX.SL.S



新発売

SUBARU®

今日から世界の街を走ります。ザ・ビッグ・ミニ。スバルから。

FF5ドアセダンです。小型車顔負けの居住性とラゲージスペースを出現させたその魔術に、人々はどんな声を寄せるだろう。わが国
ゼロスクラブ・サスペンション。たれいにもコントロールしやすい安全で快適な走り。たれいにも嬉しいトップランクの経済性。言ってみれば、

のFFの先駆者スバルから、FFレックス登場。高品質を語るなめらかなフラッシュサーフフェイスボディ。静かな2バランサーエンジン。
技術が魔術を可能にしたわけです。これからのベーシックカーをどえきった気迫がこもるFFレックス。今日から世界の街を走ります。

FFレックス誕生

L180 D96 W78 H87

L106 B91 W80 H90

L183 B99 W76 H92

L183 B91 W76 H94



マチガイじゃないだろうか この広さ。とりあえず ウルトラ・ス ペースとでも名付けようか。

Photo: SXCオートグラフィック(セリック・ロワイヤ)



FFのキャリアがちがうのかな。安全で快適なワールド・サイズ。

FF方式

4サイクル2バルブエンジンを中心にメカニズムをコンパクトにまとめたFF方式。

水平視界

304.3°

スリムなビラーとビッグなガラスエリアがもたらすクラス最高の視界のよさ。304°の明るさも格別です。

フロントア開口部(高さ×幅)

893×863mm

従来小型車レベル。クラス最大のフロントドア開口部。ドアステップまでの地上高も347mm。乗り降りのしやすさはバツグンです。

室内長

1710mm

クラス最長であるばかりか、あみの小型車をもしのぐ室内長。ワールド・サイズを示す1人への例です。

リヤシート座面サイズ(幅×奥行)

1180×480mm

幅、奥行ともたっぷりのリヤシート。タイヤハウスの張り出しが少なく、バックレストの傾斜もゆるやかなゲストフィット設計です。

リヤア開口部(高さ×幅)

899×852mm

これも小型車レベルのリヤドア開口部。全客乗降の設計思想は徹底しています。



スペース効率

46.2%

車の投影面積(全長×全幅)に対して30%スペース(室内長×室内幅)がどれほど広張っているかを示すスペース効率。クラス最高どころか、セダンタイプの全乗用車中ナンバーワン*のデータです。

フロントシート座面サイズ(幅×奥行)

490×445mm

全車ともフルクライミング(造形)シートスライド機構*に加え、このゆとりシートサイズ。両サイドのパッドを高く、座り心地、ホールド性ともすぐれています。SXは高品質のフルトリコットシート。

ホイールベース

2255mm

クラス最長。小型車も驚くロングホイールベース。室内スペースを大きく確保しながら、走行安定性、乗り心地をともに高める人志設計です。

後部ヒールベース

250mm

前後のスライド調整で170-330mmに可変でき、センターポジションでも250mm。大人でもゆったりできる後部足もととのユニーク・スペースです。

バックドア開口部(高さ×幅)

720×1090mm

クラス最大のバックドア開口部。開口部までの地上高も積み降ろしのラクな780mm。最大800kgの大容量トランクスペースが得られるデフレックスならではの機能設計です。

*Photo: SXはオートクラッチ(セレクトシフト)ラジアルタイヤはオプション
※データはすべてS.58.7月発表です。

使いやすさの自己紹介。長い付き合いになりそうですよろしく。



タイヤは思いやり四隅に、ウエストラインサードは、強化ハシバーやオールラウンドプロテクター（S）がガード。高速走行時には、なめらかで、空力特性にもすぐれたフラッシュアップフェイスが、風切音の発生をおさなから快適性を支えます。

新ビデラー、広いガラスエリアが、生んだ見出しは、後方視界にもすぐれたビデリアな視界と、最小半径4.4mの寸回性能を得て、縦列駐車や車庫入れも、お手のもの。



ワイドローの安定感あふれるスタイルと、異例に足なりのロングホイールベースと、特長のロングレックス、小型車レベルの居住スペースに、ふさわしい小型車レベルのドアサイズを確保して、ドア開度最大58°の広角、さらさらのしやすさは、想像以上です（ドアは4レベルで開閉）。



後部のリフレックスを倒さなくても200L。倒せば800Lという驚異の空間。近接50%のロングドライブ、大のシャッビングを、なんにこなすリフレックス。大型バネハッチの開閉音も期待をふくらめます。SXはサブパットシート採用。



4人乗車時



3人乗車時



2人乗車時



リフレックスオープン（S）

Photo: SX (セラック/ワイド) エイスポータイマー、リアミラー、マッドガードはオプション

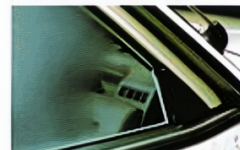


●上下フットカウリング・インストルメントパネル

●自然なドライブポジション
タイヤハウスの突出しを小さく、ペダルはシートに対してほぼ正対。待望のレイアウトです。シートスライド、フルクライミング（最高速）機庫は全車種に採用。180km/hクラスの方でも自然な姿勢で運転できます。



●電気効率が高く、悪天候の視界確保にも威力を発揮するクラスで唯一のサイドフロスター（70cm）。



●大型メーター＆コントロールコックピット
スピードメーターを中心に、燃料計、水温計、各種ウォーニングランプが見やすい配置された大型メーターパネル。クォータースイッチを右、ワイパー系スイッチを左、左右同時にレイアウトしたコントロールコックピットは、扱いやすく、スイッチポジションもひと目でわかります。

●四季を通じて爽快な空調システム
強制通風機能と、おとなの11インチレーションシステムと、強力ヒーターの組み合わせで、四季を通じて快適です。



●ビデリアなガラスのコンパニオン
悪天候時にクリアな後方視界を確保する熱線ブリンクワイパー（S）。



●インストルメントパネルに、すっきりフィットするデザイン面でも高感度なAMラジオ。



10モード燃費で試算すれば
満タンでおよそ650km。
給油は月に1度で済ませたい。
使われ方である程度の差はありますが、アンケート
調査によればこのクラスの月間平均走行距離は
600〜700km[※]。FFレックスはここに着目しました。
たんにトップクラスの低燃費を実現するだけでなく、
より実質的な、実用性をもった経済性能を求め、
燃料タンク容量もクラス最大の31ℓ[※](FF)を確保。
ロングドライブ時の安心感もぐまぐま。
小型車レベルの広さと機能をも
実現しながら、数々の優遇措置。
揃ったこのエコカー体質。

21.0km/ℓ
10モード燃費(運輸省発表値)
30.0km/ℓ
60km定地走行燃費(運輸省発表値)
ザ・ビッグ・ミのみに限らない高品質・高耐久
設計、そして超いっぺん燃費と格安の諸経費。余計な
ものに金をつぎ込むを生み出FFレックスです。

56km/ℓ(最速燃費(単位:km/ℓ))

小型車レベルの広さと機能を実現しながら、数々の優遇措置。根っからのエコノミー体質。

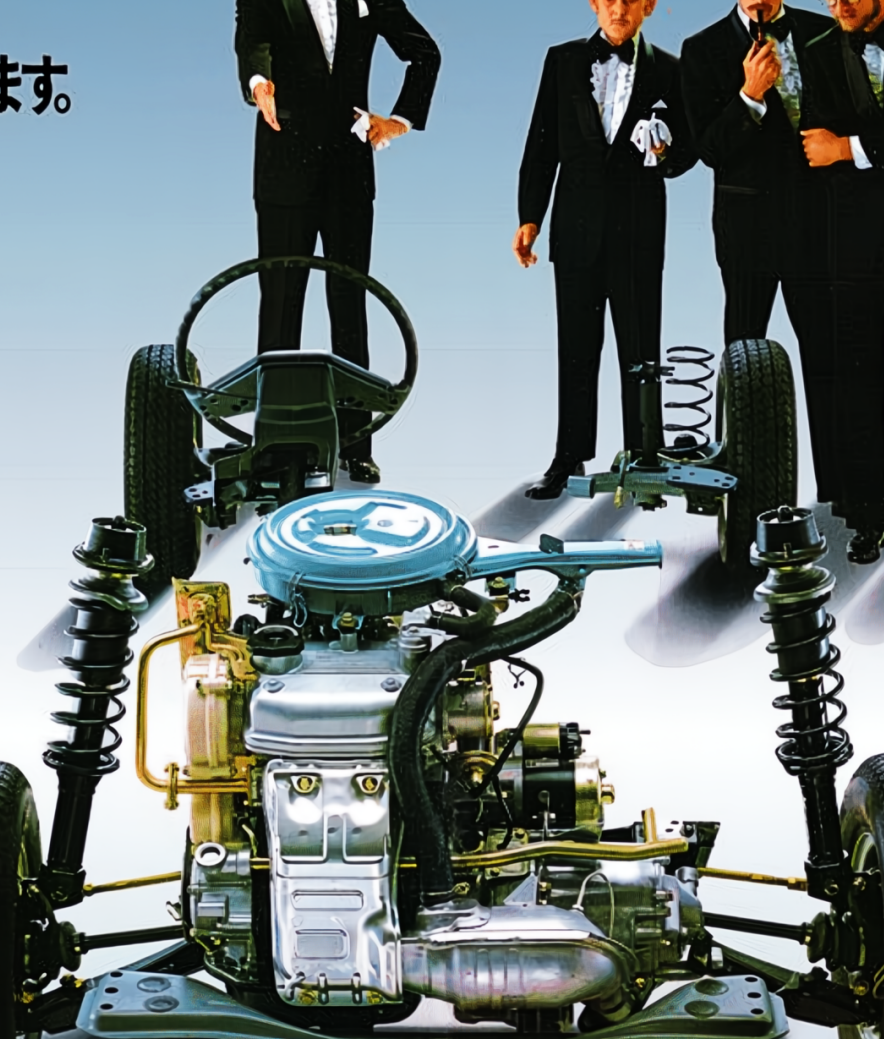
項 目		輕乘用車	小型乘用車
税金・自賠責	自動車税	(2年分) 13,000	(2年分) 60,000
	取得税	約17,000	約40,000
	重量税	(2年分) 8,800	(2年分) 25,200
	自賠責	(25ヵ月分) 12,500	(25ヵ月分) 33,750
	計	約51,700	約158,950
任意保険	車両(免責5万円)	(2年分) 約52,250	(2年分) 約141,070
	自家用(対人500万円)		
	自動車(対物100万円 (免責なし))	(2年分) 73,340	(2年分) 133,580
	保険料(任意者500万円)		
	計	約125,590	約274,650
合 計		約177,290	約433,600

電子制御・らくらく2ペダルのオートクラッチは、マニュアルクラッチと全同に低燃費と、シャープな走行

ザ・ビッグ・エスの名に恥ぢない高品質・超耐久設計。そして嬉しい低燃費と格安の諸経費。余るほどに大きなゆとりを生じFFレックスです。

56年8月現在(單位:円)

経済性と
まれます。



544cc 31ps/6000r.p.m. 4.4kg-m/3500r.p.m.・

FFトランスのブレーキバルブは、車の前にも頑丈な箇所であるサイドシルの内部に通じています。タイヤが磨りあがった古いタイヤには損傷を及ぼすかわかりませんが、防錆性にも耐えています。2系統の制動方式だから、一方の回線に万一トラブルが起きたとしても制動力が得られ安心です。かない、強力な力、よ、ブレーキシステムに、加えての心付け、何れも安全第一です。(横)トヨタ自動車株式会社

544cc 31ps/6000r.p.m. 4.4kg-m/3500r.p.m. •

想像力もシゲキする FFレックスです。

Photo: GKオートクチュール(セグメント) エイスクーペー、ランアルタ、マッドガードはオプション





Photo: S (ライラックブルー)



Photo: SX オートクラッチ (マスカットグリーン・メタリック)



Photo: SL (レモンイエロー)



あなたのカーライフを
大きく変えます。
3車種・6カラーバリエーションの
ザ・ビッグ・ミニ。



OPTIONAL PARTS



●カーエアコン: 耐久性、操作性にすぐれた「ビルトイン設計」。冷房、除湿暖房、頭寒足熱、除湿、暖房の5つのモードに切り換えて1年中快適です。



●カーコンポ (日立LO-D): カセットデッキ、FMチューナー・25W+25Wプリアンプ (100W出力)、イコライザーで構成された本格的システムです。



●カーステレオ: 音響重視タイプ、コンパクトタイプ、オートリウム付タイプ、の3つを基本にお好みのに合わせた豊富なバリエーションがあります。



●マルチボックス&補助コンソール: カーコンポやスポーツメーターの組み込みに便利。小物入れにもなる補助コンソールは、アームレスト付です。



●オートクロック: 正確な水晶発振方式。読みとりやすいデジタル表示方式です。機能的なデザインがコクピットをいっただんしゅうアップします。



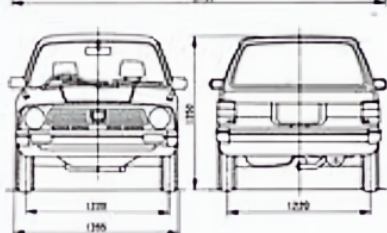
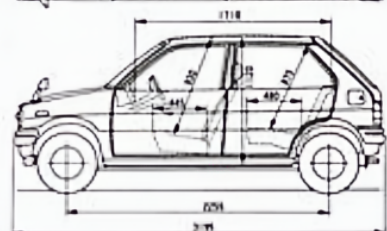
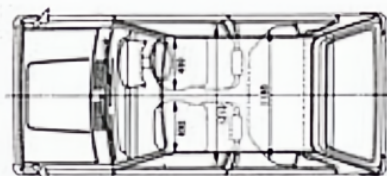
●リヤラゲッジシェルフ: ラゲッジスペースのプライバシーを守るとともに、ちょっとした手回り品が置いて便利。ユートなカーペット張りです。

主要諸元					
車種 型式	レックスS517アセザン				
	SX	SL	S		
項目	E-XFI				
トランスミッション	オート クラッチ4速	マニュアル クラッチ4速	マニュアルクラッチ4速	マニュアルクラッチ4速	
●寸法・重量					
全長	mm	(mm)			3,195
全幅	mm	(mm)			1,395
全高	mm	(mm)			1,350
室内長	mm	(mm)			1,710
室内幅	mm	(mm)			1,210
室内高	mm	(mm)			1,120
ホイールベース	mm	(mm)			2,255
トレッド	(前)	(mm)			1,220
トレッド	(後)	(mm)			1,220
最低地上高	mm	(mm)			115
車両重量	(kg)	570			565
乗車定員	(名)				4
●性能					
燃料消費率 (km/l)	10モード燃費(道路運送車両法) 60km/h定地走行燃費(道路運送車両法)			21.0	
				30.8	
制動停止距離 (初速50km/h)	(m)			13.8	
最高速度	(km/h)			104	
最小回転半径	(m)			4.4	
●エンジン					
型式	式			EK23	
種類	種			直列4気筒DOHC	
内径×行程	(mm)			76.0×69.8	
総排気量	(cc)			544	
圧縮比	比			9.5	
最高出力	ps(rpm)			31/5,000	
最大トルク	kg-m(rpm)			4.4/3,500	
燃料供給装置	置			キャブレター	
排気弁ソリン	リン			レギュラー	
燃料タンク容量	(ℓ)			31	
オイルパン容量	(ℓ)			2.5	
●電気装置					
バッテリー	(V-Ah)			12-25(寒冷地仕様12-35)	
●動力伝達装置					
クラッチ形式	式			乾式単速ダイヤフラム又は電磁式	
変速機形式	式			前進4速フルシンクロ 後進1段	
変速比	比 (第1速)			4.083	
変速比	比 (第2速)			2.437	
変速比	比 (第3速)			1.666	
変速比	比 (第4速)			1.115	
変速比	比 (後進)			4.000	
軸速減速比	比			4.352	
●操舵装置					
操舵形式	式			ラック&ピニオン	
●制動装置					
制動形式	式			ストラット式独立懸架	
制動形式	式			ダブルブレーキアーム式独立懸架	
タイヤサイズ	サイズ			S-20 13-60Rチューブレス*	
●制動装置					
ブレーキ形式	式			2系統油圧式	
ブレーキ	(前)			フリーハンド	
ブレーキ	(後)			フリーハンドブレーキ	
駐車ブレーキ形式	式			機械式後2輪制動	

●寒冷地仕様はチューブ付
●燃料消費率は定められた試験条件のもので、実際の走行時には運転条件、運転方法及び
の整備状況により、燃料消費率は異なってきます。
●この仕様は予告なく変更することがあります。
●写真のボディカラーは印刷インキの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。

主要装備				
車種 型 式	レックスS517アセザン			
	SX	SL	S	
	E-KP1			
装備品				
トランスミッション	オートマチック4速	●		
	マニュアル5速		●	●
●外装				
フロントウイングモール		●	●	●
トリップレールモール		●		
ショルダーモール				
サイドプロテクター		●	●	
ドロップセンターモーター				●
コーナーバー(付ブラケット/カバー)		●		
無段階減速ブレーキ		●		
無段階ブレーキアシスト		●	●	
フューエルフラップキーロック		●	●	●
●インストルメントパネル				
ステアリングロック		●	●	●
スピードワイパー		●	●	●
電動ウォッシュ			●	●
AMラジオ		●	●	●
シングルライナー		●		
トリップカウンター				
フロントラゲッジシェルフ		●	●	●
コインボックス		●	●	●
サイドプロテクター		●	●	●
●内装				
フロントシート(リクライニング・ヘッドレスト)		○	●	●
リヤシート(リクライニング・ヘッドレスト)		○		
シート材質・カラーリング		ブルーリネオ ベージュ・ブラック	ビニールレザー ブラック・ベージュ	ビニールレザー
前座席シートリフター(電動/手動)		●	●	●
前座席シートスライド		●	●	●
サンバイザー(両側・鏡面)		○	○	●
サイドシルパッド(リアステップ)		●	●	●
リアドア(リクライニング・ヘッドレスト)		○	●	●
トランク(リクライニング・ヘッドレスト)		○	●	●
アームレスト		●	●	●
ルームランプ(リクライニング・ヘッドレスト)		○	○	●
バックドアオープナー		●	●	●
前座席独立バックル式シートベルト		●	●	●
後座席シートベルト		●	●	●
●その他				
衝撃吸収ステアリング		●	●	●
2系統回路ブレーキ		●	●	●
2系統ヘッドランプヒューズ		●	●	●
駐車ブレーキロック		●	●	●
エアコン		●	●	●

●はオプション



R&Eのフロントグリルを飾るこのマークは、おなじみの星と、スバル
セザンナに由来しています。このマークは「六連星」とも呼ばれるスバルの
は、古くから、我々日本人に馴染み深い、純粋な日本魂、飛行機づくりの技
術的な根拠を受け継ぎ、後継の車づくりに技術的に受け継がれる伝統と誇
りを象徴するシンボルマークなのです。
●レックス(R&E)ラインは「王様」の軽自動車のパイオニア、スバルの
誇りと自信に満ちた名刺です。